

平成29年度第3回経営協議会議事要旨

- 日時 平成30年1月29日（月） 15:55～17:00
- 場所 役員会議室
- 出席者 吉澤 靖之学長、
氏家 純一委員（学外委員）、遠藤 信博委員（学外委員）、
大野 喜久郎委員（学外委員）、北島 義斉委員（学外委員）、
白石 興二郎委員（学外委員）、須田 英明委員（学外委員）、
瀬下 明委員（学外委員）、福田 誠委員（学外委員）、
三澤 正文委員（学外委員）、山口 武兼委員（学外委員）、
烏山 一委員（企画・大学改革・国際展開担当理事）、
田上 順次委員（教育・学生・国際交流担当理事）、
渡邊 守委員（産学官連携・研究展開担当理事）、
田中 雄二郎委員（医療・国際協力担当理事）、
後藤 啓二委員（法務・コンプライアンス・地域貢献担当理事）
- 陪席者 大崎 猛監事、春日野 珠恵監事、
木村 彰方特命副学長（研究・評価）、近藤 弘副学長（事務総括）、
田賀 哲也副学長（広報）、赤澤 智宏学長補佐（企画・研究情報）
谷本 雅男学長補佐（企画・施設）、遠藤 弘行総務部長、
飯田 和彦財務施設部長、山本 正彦統合教育機構事務部長、
下田 弘二学長戦略企画課長、村松 正明人事課長、
福好 秋徳財務企画課長

○ 確認事項

1 平成29年度第2回経営協議会議事要旨（案）について

吉澤学長から、平成29年度第2回経営協議会議事要旨（案）について、資料1に基づき確認を行い、原案どおり承認された。

○ 審議事項

1 第3期中期計画の変更及び大学院学則の改正について（案）

吉澤学長から、第3期中期計画の変更及び大学院学則の改正（案）について審議願いたい旨の提案の後、烏山理事及び木村特命副学長から、資料2-1及び資料2-2に基づき説明があり、審議の結果、第3期中期計画の変更及び大学院学則の改正(案)について原案どおり承認された。

なお、最終的な取扱いについては、吉澤学長に一任することとした。

須田委員から、KPIの外国で教育研究歴のある教員等の割合について、50%以上を目標にして取り組んで欲しい旨の発言があった。

山口委員から、留学生の受入に関する住居等の体制について質問があった。

この質問を受けて、烏山理事から、留学生用の寄宿舍を用意しているが、十分な規模を確保できていないため、対応案を検討している旨の発言があった。

瀬下委員から、これからの医療については、高齢患者の医療及び総合診療が重要となるため、臨床という観点を加えて附属病院も一体となった教育研究体制を検討して欲しい旨の発言があった。

この発言を受けて、吉澤学長及び田中理事から、医学部附属病院では総合診療科を設置予定であるため、大学院教育においても、総合的な医療をできる人材を育成していく旨の発言があった。

2 退職手当の支給率変更について（案）

吉澤学長から、退職手当の支給率変更(案)について審議願いたい旨の提案の後、村松人事課長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、退職手当の支給率変更(案)について原案どおり承認された。

○ 報告事項

1 広報の取組状況について

田賀副学長から、広報の取組状況について、資料4に基づき説明があった。

遠藤委員から、広報するアイテムを待つだけでなく、定期的に関連媒体へ取り上げられるような仕掛けを作り、プレスリリースのタイミングを図る等、計画的に広報することも一つの方法である旨の発言があった。

2 若宮町宿舎跡地・白山宿舎跡地の売却について

福好財務企画課長から、若宮町宿舎跡地・白山宿舎跡地の売却について、資料

5に基づき説明があった。

3 職員の懲戒処分について

遠藤総務部長から、職員の懲戒処分の内容等について、資料6に基づき説明があった。

○その他

1 学外委員から、全体を通して次のとおり、質問があった。

氏家委員から、今年度の入学試験の志願状況について質問があった。

この質問を受けて、山本統合教育事務部長から、国立大学全体を通して若干の出遅れはあるが、これから志願者が増え、例年どおりの志願倍率となる見込みである旨の発言があった。

2 次回の経営協議会について

吉澤学長から、次回の経営協議会は、平成30年3月16日(金)の開催を予定している旨の発言があった。

(以上)